



【発行所】

独立行政法人国立病院機構 岩手病院
 岩手県一関市山目字泥田山下48
 Tel : 0191-25-2221
 Fax : 0191-25-2157
<http://www.hosp.go.jp/~iwate>
 発行責任者 櫻井 誠

第36回東北学院大学SWE演奏会

さて、目を瞑り耳をすましてみてください。まだあの日の演奏が頭の中で流れている方も多いのではないのでしょうか？

雲一つ無い秋晴れの 10 月 25 日木曜日。素敵な音楽を患者さんへお届けするために、今年も東北学院大学シンフォニック・ウインド・アンサンブル（SWE）の学生 36 名が岩手病院を訪れ、演奏会を開いてくれました。

昭和 57 年にスタートした東北学院大学学生による演奏会も今年で 36 回目（新型インフルエンザ流行の年に 1 度中止）となり、今回も患者さんからのリクエスト曲を含め、「ジブリメドレー」「夢を叶えてドラえもん」「ヤングマン～YMCA～」など計 6 曲のバラエティ豊かな演奏プログラムを用意していただきました。

新病棟に引っ越して来てから 2 回目となる演奏会ですが、今年もメイン会場（療育訓練室）、サブ会場（4 病棟）の 2 会場に分かれての開催となり、あすなろ病棟全ての患者さんに素敵な演奏を届けることができました。また、あすなろ病棟だけではなく、一般病棟からも多くの患者さんが会場まで足を運び、年々盛り上がりが増しております。それに應えるかのように学生達も迫力ある演奏で会場全

体を魅了してくれました。

演奏会の最後には、東北学院大学の学生達から手作りのメダルを患者さん一人一人にプレゼントしていただき、思わぬサプライズに患者さん達も大変喜んでいた様子でした。

また、普段なかなか聴くことのできない生の演奏に触れることで、患者さんだけではなく、ご家族や職員も心地の良い時間を過ごすことができ、日頃の疲れが癒されたのではないのでしょうか。

東北学院大学 SWE の皆さんありがとうございました。

保育士 大上 勇



メンタルヘルス講演会開催

理学療法士長 佐藤 洋

9 月 13 日水曜日の院内カンファレンスにおいて、メンタルヘルス講演会「ストレスチェックについて」というテーマで、ル・コンセール田島内科・精神科・心療内科の田島厚子先生を講師に招いて開催しました。

精神疾患で受診する人が増えていること、産業精神保健の流れ、チームで行う心の健康づくり、休職のこと、職場復帰、ストレスチェック制度などの話がありました。

職場でのメンタルヘルスの向上は管理職が重要な役割を果たすということで、これからは肝に銘じて部下の些細な変化を見逃さず、より良い職場を目指していきたいと思います。

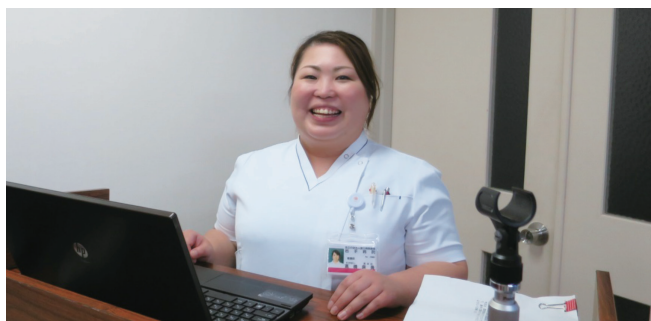


田島 厚子 先生

第12回 NHO岩手病院 公開セミナー開催

平成 30 年 10 月 9 日火曜日、「認知症患者のケア～基礎編～」のテーマで当院認知症看護認定看護師の高橋麻美看護師（写真）を講師として、第 12 回 NHO 岩手病院公開セミナーを開催しました。参加者は、地域包括居宅介護支援事業所・訪問介護事業所・通所介護事業所や、特別養護老人ホーム・介護老人保健施設など計 63 名でした。

講演は、「基礎編」ということで、コミュニケーション方法から周辺症状への対応について、院内での取組みを中心とした具体的な内容でした。アンケートでは、「今までうまくいかなかった部分が理解できた」「事例をもとに一つ一つ分かりやすかった」「介護の基本を思い出した」「応用編にも興味がある」など好評でした。



次回は、12 月 11 日火曜日「パーキンソン病の精神症状（仮）」を予定しています。

医療社会事業専門職 竹越 友則

パーキンソン病教室に講師として参加して

外来 看護師 スカーレット 真由美

10 月 20 日土曜日に平成 30 年度第 3 回パーキンソン病教室が一関文化センター小ホールで開催されました。患者さんとその御家族の方や、また医療関係者の方々が 48 名参加されました。



今回は「寒い季節に気をつけたいこと」、について、その中でも皆さんから知りたいとご意見の多いスキンケア

について、保湿剤を塗るタイミングや適切な量、塗り方などもお話をさせていただきました。またこれからの時期は寒くなり身体の動きも鈍くなってきます。転倒の危険性もあるため、十分な防寒対策をして適度な運動を心がけ、安全に過ごせるように注意が重要になってきます。

毎年、パーキンソン病教室は 3 回コースで開催しております。1 回から続けて聞いていただくと内容も分かりやすくなりますので、ぜひご参加ください。

第5回北海道東北臨床工学会に講師として参加して

臨床工学技士 及川 秋沙

10 月 6 日土曜日・7 日日曜日に福島県郡山市で第 5 回北海道東北臨床工学会が開催されました。大会テーマは「Frontiers of Clinical Engineering 切り開く未来」です。昨今、医療技術は革新的な進化を続け、AI の介入や人工呼吸器にオートウィーニング機能が搭載されるなど臨床工学技士の仕事は大きな転換期を



迎えています。医療機器に特化した臨床工学技士の更なる活躍の場を求め、盛んに意見交換が行われました。

今回、私はワークライフバランスについて講演する機会をいただきました。様々なライフイベントの中で充実感のある生活を送るためには自身のキャリアデザインとお互い様精神で助け合うことが重要だと思います。

今後も様々な変化に柔軟に対応し、未来を切り開いていけるよう精進したいです。

第13回青年共同宿泊研修に参加して

2病棟 看護師 相馬 志帆

9月3日月曜日から5日水曜日の2泊3日で、福島県猪苗代町にある国立磐梯青少年交流の家で行われた国立病院機構北海道東北グループ主催の青年共同宿泊研修に参加してきました。



講義や他施設・多職種の方々との交流を通して、リーダーシップのとり方やコミュニケーションの大切さ、自

身の性格や行動の傾向を学ぶ事ができました。コミュニケーションでは相手を受け入れ「聴く」という姿勢、話す時も声のトーンや言葉遣いに気をつける事が大切であり、良好なコミュニケーションをとれる事で効率的な業務の遂行にも繋がると学びました。

今後、業務の中で信頼関係の構築を大切にし、スタッフ同士のコミュニケーションや多職種との連携を図り、患者へのより良いチーム医療の提供に貢献していきたいと思っています。

岩手県看護実習指導者講習会を受講して

あすなる4病棟 看護師 伊藤 裕昭

6月中旬から9月上旬にかけて岩手県看護協会主催の看護実習指導者講習会を受講してきました。看護学生の実習を受け入れている病院から56人の参加がありました。



この講習会は、「看護教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、(看護学生に対して)効果的な実習指導ができるよう必要な知識・技術を習得させる」ことを目的としています。講

習会前期は、看護の動向や教育の原理、看護学の理論および実習指導に関する理論や方法、評価方法について学びました。後期は前期での学びを活かし、グループに別れて実際に実習指導案を作成することで、看護学生への効果的な実習指導方法について学びを深めました。

今回の学びを活かし、実習指導者として学生個人を尊重し、学生の持っている力を活かし引き出すことができるように関わり、学生と共に学びながら患者さんに寄り添った看護を提供していきたいと思っています。

HAL安全使用講習会を受講して

理学療法士 小山内 彩乃

9月18日火曜日、リハビリテーション科から2名がNHO仙台西多賀病院で開催されたHAL安全使用講習会を受講してきました。



講習会ではHALの仕組みや注意点、操作方法などの説明を受け、実

際に操作を行いました。座学だけでなく、実際に操作することで注意する点などを確認することができました。

7月からはHAL外来が始まり、HALを実施する患者さんの人数も増えてきました。今後は、今回受講した2名も含め、HAL実施の機会がより増えていくのではないかと思います。講習会を通して学んだことを患者さんへ還元していけるように努力していきます。

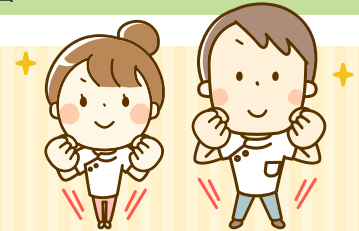
職員紹介 ①出身地 ②好きなこと ③何か一言

平成30年10月1日付異動



ささき ちえ 看護師長

- ①宮城県丸森町
- ②音楽を聴きながらドライブ
- ③初めての岩手病院勤務ですが、早く慣れるよう頑張ります。



死

妻が旅立った

入院と施設での日々
病気が受け入れられない
体が思うようにならない
そうして始まった日々
それまでの生活を全く否定した

そういう日々が続いた
ついに全てから解放される時が来た
安らかな表情がよみがえる

やっと家に帰れる
念願がついに叶った

副院長 櫻井 誠



診療体制 (平成30年11月1日現在)

診療科		月	火	水	木	金
神経内科	午前 (再来)	豎 山	工 藤 ※物忘れ、 頭痛など	千 田 (圭)	千 田 (光)	今 野
	午前 (新患)	千田 (光) (第1、3) 今野 (第2、4)	阿 部	豎 山	小 野	千 田 (圭) ほか
	午後	※HAL外来 今 野 (第1、3、5週)				※リウマチ外来 千 葉 (実) (最終金曜)
呼吸器科		芦 野	櫻 井	芦 野 (禁煙外来)	櫻 井	芦 野
内 科		櫻 井 予約者のみ		櫻 井 予約者のみ	阿 部	佐 藤 (良)
外 科		平 野 予約者のみ	平 野		平 野	
小児科			田 澤		仙台医療センターから (月2回 第2、4)	※重症心身障害 大 沼
リハビリテーション科		佐 藤 (智) ※ボトックス外来、 AGA外来など			宮	
歯 科		佐 藤 (敦)	佐 藤 (敦)	佐 藤 (敦)	佐 藤 (敦)	
その他	専門外来 (赤字で表記) は、すべて予約制です。 予防接種は、火・木 9:00 ~ 11:00 の完全予約制です。			※心療内科外来(午後) 伊 藤 ※消化器科外来 仙台医療センターから ※アレルギー(第2週) 千 葉 (友)	※皮膚科外来 東北大学から	※循環器内科外来 羽根田 (第1、3週)

職場紹介 — 2病棟 —

私たちの病棟は、回復期リハビリテーションを中心に脳神経内科、外科、呼吸器内科、リハビリテーション科の混合病棟です。また、緊急入院を受け入れる病棟として昼夜の入院に対応できるよう準備しています。患者さんの回復過程を一緒に喜び、一緒に進んでいけるよう理学・作業療法士等の多職種と情報を共有しな



がら個別性のある看護を提供しています。患者さんが可能な限り本来の生活に戻り、その人らしい生活が送れるような療養環境調整ができるように、ご家族と共に地域関係者と連携しながら、チーム医療と地域連携の推進に努めています。

看護師長 千葉 智睦

人事異動

- 【平成 30 年 9 月 30 日付】 辞職
三浦 知夏 看護師
- 【平成 30 年 10 月 1 日付】 昇任
佐々 知恵 (旧) 宮城病院副看護師長
 (新) 看護師長
- 【平成 30 年 10 月 1 日付】 配置換
山本 剛一 (旧) 副看護師長
 (新) 宮城病院副看護師長

【編集後記】 暑かった夏も終わり、肌寒さを感じるようになってきました。休日の栗駒山は紅葉を楽しむ人達で賑わい、秋の訪れを楽しんでいました。病院の周りではしばらく姿を見せなかったカモシカも、冬支度のためか久々に可愛い姿を見せてくれました。実りの秋、美味しいものがたくさんありますが、食べすぎには注意していきたいものです。

(Y A)

